

令和3年7月20日

保護者の皆さん

大阪市立梅南中学校
校長 柿花 正信

雷鳴時の対応について

盛夏の候、保護者の皆さんにはますますご健勝のこととお慶び申しあげます。平素より本校教育活動にご理解ご協力賜り厚くお礼申しあげます。

さて、7月に入ってから雷が鳴ることが多くなりました。9年前の8月に、野外コンサートが予定されていた長居公園で、落雷により木の下で雨宿りをしていた2名の方が死亡する事故もありました。つきましては、今後、雷鳴時について下記の通り対応させていただきたいと考えておりますのでご理解、ご協力方向とぞよろしくお願ひいたします。

記

①野外での活動時に雷が鳴ったり光が見えた場合、野外での活動をすぐに中断し、屋内に避難させます。20分間は待機もしくは屋内の活動を行います。

②下校前に雷が鳴った場合は、学校に生徒を待機させます。その際、ホームページや保護者メールなどで連絡します。下校の必要がある場合学校までご連絡ください。

③野外活動再開・下校の目途

雷が鳴りやんでから20分経過後（※雷が最後に鳴ってから20分後）

④その他

- ・体育や球技大会など学校活動全てがこれに該当します。
- ・屋外で雷に遭遇した場合、「軒先や外壁は雷の通り道になる」、「立ち木に寄ると被害を受ける（木の下での雨宿りは厳禁）」ことを念頭に入れ、基本的に屋内に避難するようご指導ください。

【参考】（文部科学省「学校の危機管理マニュアル作成の手引き」P41引用）

・近くに安全な空間がない場合は「低い場所を探してしゃがむなど、出来るだけ姿勢を低くするとともに、地面との接地面を出来る限り少なくする」とあり、また、「電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところに退避する」（図参照）と書かれていますのでご参考までにお知りおきください。

